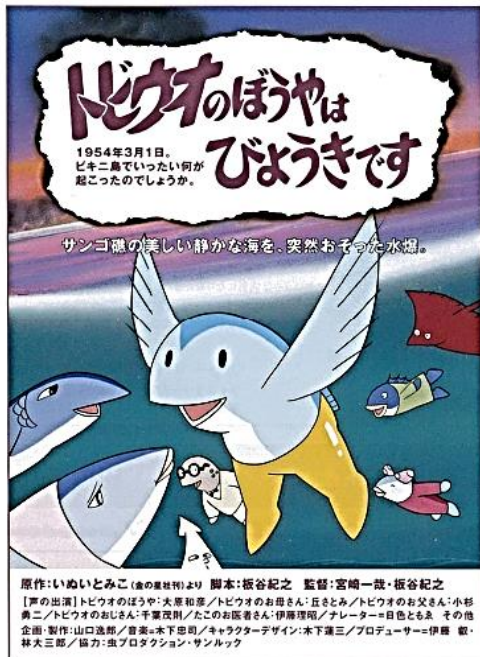




# 1年生 へいわがくしゅう

7月12日(火)に、1年生全員で、「戦争の恐ろしさ」「平和のすばらしさ」「自分ができること」について学習しました。内容は、①「戦争」について知っていることを発表する。

- ②DVD「とびうおぼうやはびょうきです」を視聴し、戦争が起きるとどのようになるかを知る。
- ③平和な世界をつくるために、どうすればよいかを考える。



## トビウオのぼうやはびょうきです

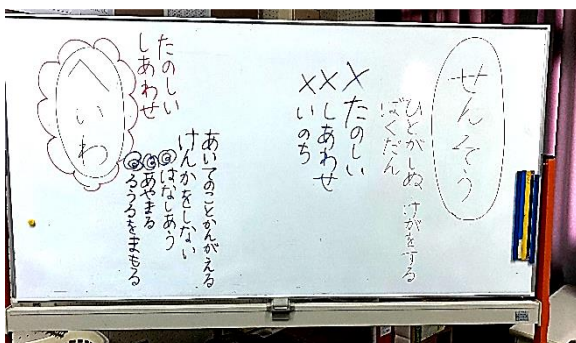
かいせつ

1954年3月1日、太平洋の中にあるビキニ島で、アメリカが水素爆弾の実験をしました。この爆発で人間が病気になるたり死んでしまう、おそろしい灰がたくさんばらまかれました。近くでマグロをとっていた「第五福竜丸」という船も、この灰をあびてしまい、23人が病気になる久保山愛吉さんが亡くなってしまいました。被害にあったのは人間だけではなく、底はめっちゃめちゃになりました。たくさんのお魚たちも同じように海の病気になるて寝たきりになったり死んでしまいました。“私たちは、この悲惨な出来事を絶対忘れてはいけません。”という思いをこめて、いぬいとみこさんの童話を原作にアニメ映画にしたものです。

ものがたり

いつも元気で明るいトビウオのぼうやは、お母さんと空を飛び練習をしていました。サンゴ礁の海の上をビューッと飛ぶトビウオの親子。「ほく、とんだ、とんだ!!」と大喜びのトビウオのぼうや。その時、突然火の玉のような大爆発がおこり、海の底はめっちゃめちゃになりました。友達に死に、トビウオのぼうや達のお家もなにもかも壊されてしまいました。そして、空から白い灰が降ってきたのです。それをかぶってしまった、トビウオのぼうやは病気になる寝たきりになってしまいました。もうお父さんやお母さんと一緒に、空を飛ぶことはできないのでしょうか。一体なぜこんな事になってしまったのでしょうか。

カラーVHSビデオ 19分  
ライブラリー価格:40,000円(税別)  
学校等特別価格:20,000円(税別)



毎日、楽しく元気に暮らしていたトビウオのぼうやが、死の灰を浴びて病気になる死んでしまいます。トビウオのぼうやを胸に抱き、泣くお母さんを見て、涙を流している子もいました。戦争は、すべてを奪ってしまいます。相手の思いや考え、気持ちを受けとめて、話し合っ様々なことを解決できるような、平和な世界をみんなで作っていきたいです！「みんなが笑顔で楽しく幸せに暮らすために、自分は何ができるかな？」の問いに、「相手のことを考える！」「けんかをしないで話し合おう！」「相手をいやな気持ちにしたら、すぐに謝る！」「ルールを守る！」など、たくさん意見がでました。この学びをお家の人にも伝えるように言いました。もう、お聞きになってくださいましたか？ご家族でも、「平和のすばらしさ」についてお話する機会をつくってください。